



皆様の安全と安心を守る 東部署だより

2026
2

Topic
01

自助・共助・公助の一体化で地域防災力は向上！ 災害に強い街づくり

昨今、激甚化かつ頻発化する災害に備えた地域で考える「自助」・「共助」に注目が集まっています。

発災後「72時間」は、特に「公助」の限界があり、「自助」・「共助」の力が求められます。

1人ひとりが、防災マップ等で起こりうる災害を考え、住む町の特性を知り、地域全体で対策することで地域防災力は向上します。

過去の災害のおそろしさを忘れがちですが、災害はいつも忘れた頃に、突

然私たちに襲います。

今後も防災訓練等に積極的に参加し、地域全体で不意に起こる災害に備えましょう。



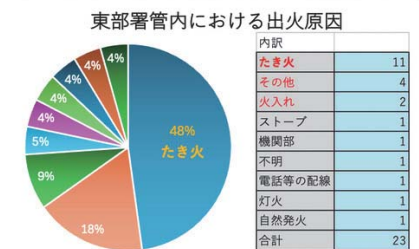
Topic
02

令和7年中の23件の火災の出火原因は・・・ 第1位「たき火」

令和7年中、東部署管内で起きた火災の出火原因に目を向けると「たき火」が全体の半数を占めました。

昨今、たき火の延焼から、林野火災や住宅火災に発展するケースがあり、皆様もニュースやSNS等で目にされているのではないのでしょうか。

気象状況は、刻々変わるため、少し目を離れた際に火災になるおそれがあ



ります。消火の準備を行い、完全に火が消えるまでは、その場を離れないようにしましょう。

Topic
03

お知らせ！ 東部消防署！2026年3月に新庁舎へ

1978年に竣工した東部消防署は、老朽化や内水氾濫による浸水が懸念されていたため、2026年3月に新庁舎に移転します。

新庁舎の位置は今までと変わらず、鹿屋市串良町、肝付町、東串良町を管轄し、災害出動します。

また、新庁舎建設に伴い、仮眠室の個室化や女性職員用の施設等を環境整

備しました。

住民の皆様の期待に応えられるよう、新庁舎の輝きに負けず、日々の業務に励みます。



Topic
04

職員インタビュー 池畑 侑弥

令和6年4月に念願の消防士となり、間もなく2年が経ちます。

現在は、「救急救命士」として救急隊で勤務しています。

令和7年中の救急件数は、東部署史上最多の2000件を超え、救急需要の増加を肌と感じ、消防士としての使命感がより一層強くなりました。

一人ひとりの命と向き合い、住民の皆様の安全と安心を守れる消防士を目指して、先輩に負けぬよう日々、知識と技術の錬磨に努めます！



※「救急車の適正利用」と「マイナ救急」にご協力をお願いします！